

健やかに、安心な環境の提供を  
祉では住民の方々に憂いなく、  
ますます少子高齢が鮮明となる  
令和になります。そこで地域福  
祉では住民の方々に憂いなく、  
健やかに、安心な環境の提供を

令和元年度稲羽西地区社会福  
祉協議会の会長を務めさせてい  
ただいてる下中屋町の村瀬武  
芳です。

稲羽西地区の皆様には日頃か  
ら社会福祉協議会の活動に対し、  
ご理解ご協力を賜り厚く御礼申  
し上げます。

さて昨年度日本人の人口減少  
が前年度より、各務原市人口の  
3市分減少し、平成に生まれた  
人が4人に1人、65歳以上では  
3・5人に1人となりました。  
ますます少子高齢が鮮明となる  
令和になります。そこで地域福  
祉では住民の方々に憂いなく、  
健やかに、安心な環境の提供を

地域に密着した各種団体と会員  
皆様方に、福祉の視点で住民同  
士のつながりの中から、情報や  
サインを発見・共有し、福祉を  
必要としている方に、各種サ  
ビスの紹介や色々なルールの中  
でその人に合った対処ができる  
行政への橋渡しができる「ささ  
えて ささえられて みんなが  
主役のまちづくり」となる積極  
的な活動を引き続きお願いたし  
ます。ここで地域福祉活動を支  
える財源として、協議会会費・  
共同募金分配金・寄付金・介護  
保険収益金があり、特に協議会  
世帯会費の40%が地区協に還  
元されます。これら貴重な淨財



## 会長挨拶

下中屋町 村瀬 武芳



第29号  
編集発行  
稲羽西地区  
社会福祉協議会

社協会費が  
使われています

目指しますが、その対象は性別、  
年齢そして境遇（地域性）の違  
いと大変幅広いものとなっつい  
ます。そのため地区社協では、

により運営し、地域力を益々充  
実できるよう役員一同取り組ん  
でまいります。  
また市社協では、生活相談、  
引きこもり、介護などの相談窓  
口があり、皆様方の問題解決に  
取り組んでいることもご紹介い  
たします。



## 男の料理教室

稲羽西地区  
社会福祉協議会主催



毎年行われている「男の料理  
教室」が今年も稲羽西小学校の  
家庭科室にて開催されました。  
料理店を経営している若山寿  
彦さんの指導で、校下在住の男  
性27名（子供2名）がエプロン  
姿で、馴れない料理に挑戦しま  
した。

今回は「だし巻き玉子」「豚  
肉入りの野菜炒め」「サバの煮  
つけ」の調理で、サバは3枚お  
ろしのさばき方も指導していま  
だきました。  
にぎやかに、楽しく作つた三  
品は、その場で全員一緒におい  
しくいただき、又おにぎりが特  
別に配られたおかげで満腹の昼  
食会となりました。

## 地区定期総会

4月19日(金)、稲羽コミュニティセンターにて、稲羽西地区社会福祉協議会の定期総会が開催され、令和元年度の役員構成、活動計画、収支予算案は承認されましたのでご報告いたします。

### 令和元年度 収支予算

**【収入の部】**

単位：円 令和元年4月1日～令和2年3月31日		
科 目	本年度予算額	備 考
地区交付金	440,000	地区社会協会費×40%
メニュー事業助成金	619,000	
近隣ケアグループ研修会	30,000	3万円／回(定額)
福祉座談会	10,000	200円／人×参加人数(50人)
ボランタリーハウス事業	144,000	3.6万円／団体×2(減)・7.2万円／団体
ふれあい交流事業	150,000	15万円(上限)
機関紙の発行	175,000	3100部／2回発行
赤い羽根共同募金事業	90,000	10万円(上限)
福祉の人文材発掘事業	20,000	1万円(上限)×2回
地区社会協同運営助成金	30,000	
雑収入	40,000	フェスタチケット・男の料理教室
オータムフェスつじ苑負担金	165,000	
前年度繰越金	1,030,000	
収入合計	2,324,000	

**【支出の部】**

科 目	本年度予算額	備 考
事務費	100,000	
会議費	50,000	総会・四役会・理事会
事務費	50,000	事務用品・通信費
メニュー事業費	806,000	
近隣ケアグループ研修会	20,000	近隣ケア研修会
福祉座談会	10,000	200円／人×50人
ボランタリーハウス事業	144,000	3団体(三井・神戸・上中屋)
ふれあい交流事業	330,000	オータムフェスタ(つじ苑共催)
機関紙の発行	180,000	稻穂29号・30号
赤い羽根共同募金事業	85,000	友愛訪問
福祉の人文材発掘事業	37,000	健康講習会・男の料理教室
助成金	346,000	
近隣ケアグループ助成	107,500	10団体(5000円+社会協会費比率)
ボランタリーハウス助成	48,000	1.6万円×3団体
子ども会助成	128,500	14団体(5000円+社会協会費比率)
体育振興会助成	44,000	市民体育大会等
シニアクラブ助成	18,000	
その他	1,072,000	
事業費	0	
予備費	30,000	
繰越金	1,042,000	
支出合計	2,324,000	

### 令和元年度 年間活動計画

4月	12(金)	第1回 理事会
	19(金)	地区定期総会(各団体への活動助成金交付)
5月	24(水)	自治会連合会長・地区社会協会長合同会議
	10(金)	地区四役会
6月	18(土)	近隣ケアグループ全体研修会
	23(木)	地区社会協会長・福祉推進員研修会
7月	8(土)	社会協会費・会員募集(6/1～7/31)
	未定	まちづくりフォーラム2019
8月	15(木)	稻穂(29号)発行
	23(金)	地区四役会
9月	1(日)	各務原市福祉フェスティバル開催
	6(金)	第1回オータムフェスタ 各種団体との打合せ
10月	27(金)	地区四役会
		赤い羽根共同募金運動(10/1～12/31)
11月	4(金)	第2回オータムフェスタ各種団体との打合せ
	5(土)	近隣ケアグループ研修会～認知症サポート養成講座～
12月	20(日)	稻穂西地区社会協同運営会
	30(水)	岐阜県社会福祉大会
1月	2(土)	健康講習会・友愛訪問・地区四役会
	8(金)	稻穂西地区社会協同運営会反省会
2月	11(月)	地区社会協意見交換会
	20(水)	各務原市社会福祉大会
3月	6(金)	岐阜県ボランティアフェスティバル開催
	13(金)	地区四役会
4月	31(金)	稻穂(30号)発行
	2(日)	男の料理教室
5月	7(金)	地区四役会
	14(金)	地区社会協会長・福祉推進員合同会議
6月	21(金)	第2回 理事会
	19(木)	元年度会計監査・次年度地区四役選出会議・新四役会

### 令和元年度 役員名簿

役職名	氏名	出身団体等
会長	村瀬 武芳	下中屋町前自治会長
副会長	田島 操	小佐野町第3自治会長
	伊藤 哲生	大佐野町自治会長
	丹羽 弘	民生委員児童委員(上中屋町)
理事(会計)	奥村 守浩	上戸町前自治会長
理事(福祉推進員)	小島 昌博	民生委員児童委員(上中屋町)
	土田 久夫	民生委員児童委員(三井町)
監事	永繩 孝博	神置町自治会長
	間宮 英雄	民生委員児童委員(小佐野町第2、第3自治会)
理事	太田 徳生	稻羽西自治会連合会会長
	可児 正則	民生委員児童委員会長
	安田 卓矢	消防分団長
	河田 晃資	水防団長
	渡辺 明子	稻羽西学校PTA代表(副会長)
	天野 一雄	稻羽中学校PTA代表(副会長)
	大塚 道	主任児童委員

役職名	氏名	出身団体等
理事	岩井 里子	ボランタリーハウス三井あんずの会
	横山 清之	稻羽西体育振興会(副会長)
	海津 義隆	稻羽西シニアクラブ連合会長
	苅谷 哲生	交通安全協会
評議員	宮崎 利昭	大野町自治会長
	可児 紀久夫	小佐野町第2自治会長
	奥原 今朝好	三井町第1自治会長
	岩井 治夫	三井町第2自治会長
	山下 寿己	三井山官舎自治会長
	小島 美和	下中屋町自治会長
	森 多市郎	成清町自治会長
	奥村 守章	上戸町自治会長
	尾閑 充	上中屋町自治会長
	大塚 逸男	松本町自治会長
	柴山 拓治	民生委員児童委員(小佐野町第1)
	岩田 準一	民生委員児童委員(大野町)

役職名	氏名	出身団体等
評議員	松尾 誠司	民生委員児童委員(神籠町)
	奥村 勝	民生委員児童委員(上戸町)
	佐々木昭一	民生委員児童委員(竹原町)
	小島 千津子	民生委員児童委員(大佐野町)
	田島 美恵子	近隣ケアグループ 小佐野あじさいの会
	尾閑 安子	近隣ケアグループ 上中屋サルビア会
	奥村 茂子	近隣ケアグループ 上戸ヶケアグループ
	伊藤 美幸	近隣ケアグループ 大佐野カトレア会
	桜井 富代	近隣ケアグループ 成清あいあいグループ
	鈴木 恵美子	近隣ケアグループ 大野カトレア会
	松尾 儀雄	近隣ケアグループ 神置むくげ会
	小島 勢津子	近隣ケアグループ 下中屋ひまわりグループ
	大塚 明美	近隣ケアグループ 松本しらゆり会
	河田 壽夫	ボランタリーハウス 上中屋お茶会
	松尾 裕	ボランタリーハウス 神籠町百歳クラブ

## ボランタリーハウスの紹介

### —神置町百歳クラブ—



「神置町百歳クラブ」は平成18年に、ボランタリーハウスとして発足しました。当時有名だった「きんさん・ぎんさん」のように長生きしようと「百歳」の名をつけました。町内の高齢者約30名が、月に一度、公民館に集まり、楽しい時間を過ごしています。歌のグループ・ひば



りの会の指導で大きな声で歌うと元気が出ます。つつじ苑のスタッフによる血圧測定のあと、ゲームに興じます。体や手先を使つてのゲームが人気です。昼食をとりながらのおしゃべりはにぎやかです。1月には新年会、12月にはクリスマス会を開き、春と秋の2回、日帰り温泉旅行に出かけるのは楽しみな行事です。参加者は男女ほぼ同数で仲が良いのが特色です。ボランティアは現在6名で、会場やお茶の準備をしています。町内の高齢者がいつまでも元気に過ごせるように、今後も活動を続けていきます。

社会福祉協議会から助成金をいただいて活動しており、毎月第一月曜日の午前に上中屋町公民館で行っています。

顔見知りの人たちとお茶やコーヒーを飲んで世間話、カラオケ、ゲームを楽しんでいます。気軽にひと時を過ごし

りの会の指導で大きな声で歌うと元気が出ます。つつじ苑のスタッフによる血圧測定のあと、ゲームに興じます。体や手先を使つてのゲームが人気です。昼食をとりながらのおしゃべりはにぎやかです。1月には新年会、12月にはクリスマス会を開き、春と秋の2回、日帰り温泉旅行に出かけるのは楽しみな行事です。参加者は男女ほぼ同数で仲が良いのが特色です。ボランティアは現在6名で、会場やお茶の準備をしています。町内の高齢者がいつまでも元気に過ごせるように、今後も活動を続けていきます。

「お口から始まる健康教室」を受講したり、つつじ苑の職員さんにお願いしてストレッチや、軽い体操、ゲームなど、色々と知らないことを教えてもらひ勉強になつたりします。日帰り温泉旅行にも行つてリフレッシュしてきました。

### —上中屋町お茶会—



ボランタリーハウスの紹介

## —三井町あんずの会—

な様会、七夕会、クリスマス会は、趣を変えて、外部の講師によるお楽しみ会をすることもあります。近くのグループホームに入所されている方にも参加していました。いただき、より多くの方々に楽しんでいただけるようにしています。



## —三井カフェ—

三井町あんずの会は、ボランタリーハウス活動として、毎月第一木曜日の午前中に「三井カフェ」も行なっています。この集いは新しく出来た三井町公民館をより多くの人に利用してもらう為と町内の人達の接する時間を少しでも増やす為にと開いています。参加費は毎回100



三井町公民館において、毎月第3木曜日の午前中に「あんずの会」を開いています。お茶を飲みながら歓談をして、地域包括支援センターの方に血圧測定をしてもらい、簡単な体操の他に、折り紙、塗り絵、飾り物作りなどを行なっています。おひ

円をいただいています。コーヒーを飲み、お菓子を食べて顔馴染みの仲間達と2時間程雑談をして、最後にお茶も提供しています。楽しい時間を一人でも多くの人に感じていただければと思います。